

静岡市清水区感染症発生動向

2017年 4週 集計期間 1/23-29

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-	
RS感染症	1	1	3	1		1									7
咽頭結膜熱			1												2
溶連菌感染症	1					1	1					1			4
感染性胃腸炎		2	2	1	5	6	4	8	8	4		12			52
水痘			1								1	1			3
手足口病															
伝染性紅斑				1											1
突発性発疹		1	1												2
百日咳															
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎				2	1										3
麻疹															
風疹															
マイコプラズマ 髄膜炎 MCLS									1			1			2
小児科Flu	1	6	9	12	33	20	53	48	41	40	39	151	7	2	462
小児科定点総数 538 増減 132 前週比 132.5% 定点当たり 89.7 病院:開業医 18:520 増減 +5:+127															
内科Flu												1	4	30	35
インフルエンザ総数 497 増減 154 前週比 144.9% 定点当たり 55.2 小児科:内科 462: 増減 +153:+1															

総数538、前週の132.5%と増加です。全ては、インフルエンザの流行によります。首位は、インフルエンザ、前週比153%、定点当たり77と、5割増です。2位は、感染性胃腸炎、前週比61.9%、定点当たり8.6と、減少です。3位は、RSウイルス感染症、前週比700%、定点当たり1.2と、再流行です。以下は、定点当たり1未満ですが、溶連菌感染症4名と残存しています。残りは、水痘、流行性耳下腺炎3名づつ、咽頭結膜熱、マイコプラズマ、突発性発疹2名づつ、伝染性紅斑1名報告です。

内科も含むインフルエンザ、前週比144.9%と増加、9定点中、8定点から報告です。小児科定点、A型391名、B型19名、不明52名、内科定点、A型33名、B型2名です。

1/29小児科休日当番は、来院数181名、インフルエンザは、A125名、B3名、胃腸炎3名、マイコ1名、RS1名、溶連菌1名、水痘1名でした。インフルエンザのピーク、小児科定点の数としては、2004-5シーズンの543、2015-16シーズンの468に次いで、ここ12年で3番目の数字になりました。この週がピークだと思います。